

令和4年度 玉諸小学校の教育

学校教育目標
 知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図り、
 児童一人一人のよさと可能性を伸ばす。

【国(文部科学省)】
 第3期教育振興基本計画(H30～R4)
 学習指導要領
 【県教育委員会】
 山梨県教育大綱
 山梨県教育振興基本計画(R1～5)
 【甲府市】
 甲府市学校教育指導重点
 「思い遣る心」「生きる力」

学校・保護者・地域の願い
 みんなが健康で楽しく生活する学校
 一人一人を大切によさを認め合う学校
 確かな学力を身に付け、学び合う学校
 豊かな心を育み合い、明日が待たれる学校

子どもの実態
 ○明るく、活動的な子どもが多い。
 ○学習に興味をもち、真面目に取り組むが、深く考える姿勢や粘り強さには課題がある。
 ○よくあいさつをし楽しく生活しているが、友達関係を豊かに築く、決まりを守る、自分自身と向き合う面では課題もある。

めざす子ども像

- 心豊かな子 [すなおで明るく、思いやりがある。]
- 考え深い子 [よく聞き、学び合い、進んで学習する。]
- たくましい子 [心身ともに健康で、最後までやりぬく。]
- 力を合わせる子 [互いのよさを認め合い、協力する。]

めざす教師像

- 子どもを愛し、輝きを大切にする教師
- 自らの学びに謙虚な教師
- 大人の強さをもって対応する教師
- 師弟同行の精神を大切にする教師

めざす学校像

- 明るく楽しい学校
- 子どもが輝く学校
- 信頼と活力に満ちた学校
- 安全で内外に開かれた学校

学校経営の基本方針

- ◎調和と統一のとれた学校経営、創意に満ちた教育活動
- ①教育目標の具現化をめざし、組織として取り組む学校運営
- ②教育課程の円滑な実施と教育活動の創意工夫
- ③午前5時間制の実施
- ④望ましい人間関係の育成、愛情と信頼に基づく児童指導
- ⑤基礎的・基本的な学習内容の確実な定着と個に応じた指導
- ⑥積極的な研究・研修、専門職としての資質の向上
- ⑦教育環境の整備、効果的な活用
- ⑧開かれた学校づくり、家庭や地域全体で取り組む教育
- ⑨安全管理・安全指導の徹底

よりよい学校教育環境

- ・うるおいのある学校環境づくり
- ・図書室や学級文庫の充実と読書ボランティアとの連携
- ・施設設備の安全管理と有効的活用
- ・学校防犯体制の確立と通学路の安全確保

地域の教育力の活用

- ・地域人材・施設の積極的活用
- ・地域への情報発信
- ・地域諸団体との連携

本年度の重点

◎子どもが輝く学級づくり —『ていねいさ』と『続けること』—

- ・児童理解に基づく学級づくりに努める。
- ・一時間一時間の授業の充実を図り、学年に応じた基礎基本の定着を図る。
- ・教育環境を整備し、よりよい活動を工夫し、協調性や豊かな情操を育む。
- ・基本的な生活習慣を身に付け、集団生活における規範意識を育てる。
- ・個に応じた指導、特別支援教育体制の充実。
- ・豊かな人間性を育み、心の安定を図る生徒指導に努める。
- ・体力・気力の増進と健康安全指導の徹底を図る。
- ・家庭や地域との連携・地域の教育力を活用し、開かれた学校づくりを推進する。

職員研修の充実

- ◎自ら学び、考えを深めることができる児童の育成～論理思考を養うための指導法の工夫～
- 論理的思考についての理論研究
- ・講師を招き、学習会を行う。
- 研究授業やウェルカム授業(一人一実践)による授業研究
- ・「甲府スタイルの授業」をもとに授業づくりを行い、論理的思考力を養う学習指導の方法を明らかにする。

◆生徒指導の充実	◆心の教育の充実	◆学習指導の工夫改善	◆たくましい心と体の育成	◆関わり合う力の育成
3機能(自己存在感・自己決定・共感的人間関係)の具現化 子どもの共通理解と連携した指導 報告・連絡・相談・確認体制 家庭・関係機関との連携 ○規範意識の醸成 ○凡時徹底(かかとピタッ!、挨拶、無言清掃等) ○いじめ・不登校・問題行動への適切な対応	個の尊重と豊かな人間性の育成 確かな判断力の育成 道徳の時間の充実 読書の習慣化と充実 家庭や地域との連携 情報モラルの指導 豊かな体験活動の推進 ○人権意識の向上 ○思いやりの心の育成	分かる授業の展開・基礎基本の定着 体験的学習や問題解決的学習の重視 自ら学び自ら考える力が育つ授業 個に応じた指導の工夫 教材・指導方法の工夫と評価の工夫 キャリア教育、校種間連携の推進 英語教育・プログラミング教育の推進 家庭学習の習慣化 ○言語活動の充実 ○学習規律の確立 ○ICTの効果的な活用	心身の健康保持増進と体力の向上 ・一校一実践運動の充実 ・運動にチャレンジする環境づくり ・適切できめ細かな保健指導 ・望ましい生活習慣の定着 ・食教育の充実 ○体育授業の充実(運動量の確保) ○体力作りの推進(なわとび、スローイング大会、持久走等)	認め合い支え合う学級づくり 特別活動の充実 ・責任ある当番・係活動 ・集団行動を通して望ましい態度、意識、実践力の育成 ・自主、自治能力の育成 ・異学年交流の推進 ○豊かな言語環境の整備 ○挨拶運動の活性化 ○コミュニケーション力の育成

家庭・地域との連携
 保護者との信頼関係の確立/家庭や地域の情報収集/積極的な情報発信/学校運営協議会設置推進委員会の開催/PTA活動の活性化/地域と連携した防犯体制の確立/早寝・早起き・朝ご飯の推進